

九州電力のESG (Environment : 環境、Social : 社会、Governance : 企業統治)

このセクションでは、九州電力のESGにおいて、取組みの前提となるコーポレートガバナンス体制と、CSRの重点7項目の主な取組みをご紹介します。

▶P.32

ビジネスを支える経営基盤



ガバナンスの強化を通じ、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指します。

写真：当社社外取締役を務める菊川取締役(左)、渡辺取締役(右)

▶P.43 〈CSR重点項目 1〉

お客さま満足の創造



お客さまのニーズや課題にお応えする価値ある商品・サービスを提供します。

写真：熊本地震における仮鉄塔建設作業

▶P.44 〈CSR重点項目 2〉

安全・安心の追求



設備の安全対策や作業者の安全確保を徹底し、安全・安心を最優先した事業活動を行います。

写真：玄海原子力発電所における冷却水供給訓練

▶P.46 〈CSR重点項目 3〉

環境にやさしい企業活動



地球環境の保全や地域環境との共生に向けた取組みを推進します。

写真：世界最高水準の熱効率でCO₂排出抑制に貢献する新大分発電所3号系列第4軸の営業運転開始

▶P.48 〈CSR重点項目 4〉

誠実で公正な事業運営



一人ひとりが高いコンプライアンス意識を持ち、誠実で公正な事業運営を行います。

写真：身近に起こり得る事例を題材としたコンプライアンス研修

▶P.49 〈CSR重点項目 5〉

社会との真摯なコミュニケーション



情報を迅速に公開するとともに、皆さまとのコミュニケーション活動を積極的に推進します。

写真：事業所オープンデー（鹿児島支社）

▶P.50 〈CSR重点項目 6〉

地域・社会との共生



環境活動や次世代育成支援活動、各地域の課題解決活動に重点的に取り組みます。

写真：坊ガツル湿原の植生を保護するための野焼き活動（大分県）

▶P.51 〈CSR重点項目 7〉

人権尊重・働きがいのある職場づくり



人権を尊重し、多様な人材が最大限の能力を発揮できる職場環境をつくります。

写真：管理職が率先してダイバーシティを推進していくためのセミナー